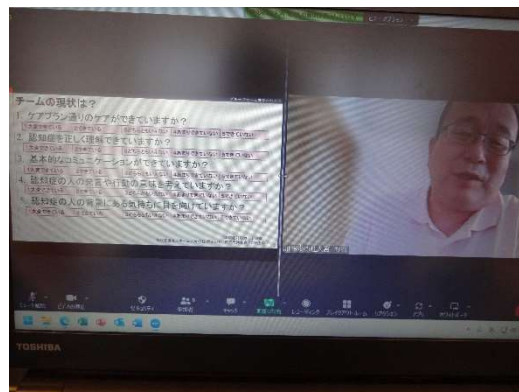


## 西胆振地域連携研修・法人内研修 実施報告書

<b>研修名</b>	<b>認知症ケアの指導研修</b>
------------	-------------------

<b>対象者</b>	勤続年数5年以上もしくはユニット主任（職種問わない）
<b>日程</b>	令和5年2月27日（月）
<b>会場</b>	ZOOM 研修
<b>研修のねらい</b>	
<p>認知症ケアを実践する際には、認知症の人を理解した上で原因となる疾患、ステージごとの状態、そして中核症状への適切な対応を行うことが求められます。本研修では、認知症ケアの知識と技術を再確認し対応力向上を目的としたものと、自己の知識・技術向上はもとよりケア技術指導に必要なスキル習得を目的とした階層別により内容を変え、開催いたします。</p>	



研修プログラム				
時間	研修科目	講義形式	講師	研修内容
13:30～15:00 (90分)	認知症ケアの指導について	講義 演習	来夢の杜大宮) 杉谷施設長	<p>主に認知症介護技術を指導する能力を高め、チームで認知症介護を推進するための考え方について学びます。また、認知症のBPSDの解決に向けた新規評価尺度である、認知症困りごと質問票(BPSD+Q)とアルツハイマー型認知症の進行度を図る指標(FAST)についても触れます。</p>



研修の様子
<p>各施設・事業所の勤続年数5年以上またはユニット主任の職員10名が参加した。現場のリーダーとして今後認知症ケア指導を実践していくため、介護保険導入の経緯と意義について確認、自立支援・その人らしさを理解する、認知症ケアの基本や症状への対応ポイント、適切な対処を行うために等について理解を深めていた。知識の再確認や他事業所の参加者の意見等を聞くことでモチベーションアップにもつなげていた。</p>